

キイトルーダ®と化学療法の  
併用治療を受けられる患者さんへ

食道がん

DIARY  
&  
MEMO

監修：埼玉県立がんセンター消化器内科長兼診療部長 原 浩樹 先生

---

キイトルーダ®と化学療法の併用治療を  
受けられる患者さんへ

---

## わたしの治療日誌

---

監修：埼玉県立がんセンター消化器内科長兼診療部長 原 浩樹 先生



● 食道がんの治療について	4
● キイトルーダ®と化学療法の併用について	6
● キイトルーダ®と化学療法の併用治療の前に	10
● キイトルーダ®と化学療法の併用治療スケジュール	12
● 化学療法による治療の注意点	14
● キイトルーダ®による治療の注意点	16
● キイトルーダ®の注意すべき副作用	17
● キイトルーダ®の副作用として予測される症状	18
● 体調がすぐれないと感じたとき	20
● 治療中に他の医療機関を受診する場合	22
● 体調変化の記録方法	24
● 治療メモ	42



# 食道がんの治療について

## ● 食道がんの治療

食道がんの治療は、進行度や全身状態に応じて、内視鏡治療、放射線療法、手術療法、薬物治療、緩和治療など、さまざまな治療法を組み合わせた集学的治療が行われます。



## ● 食道がんの薬物治療

食道がんの薬物療法には、**化学療法**と**免疫チェックポイント阻害薬による免疫療法**があり、これらの薬を単独で投与する場合と、組み合わせて投与する場合があります。薬にはそれぞれ特徴的な副作用がありますので、体の状態を観察しながら治療を行います。

### 化学療法

がん細胞の分裂や増殖などを阻害することによって、がんの進行を抑えることを目的とした治療です。数種類の抗がん剤や放射線療法と組み合わせることもあります。

### 免疫療法(免疫チェックポイント阻害薬)

がん細胞によって抑えられていた免疫機能を再び活性化させることによって、がん細胞を排除することを目的とした治療です。

詳しくは⑥～⑨ページを参照してください▶





# キイトルーダ®と 化学療法の併用について

食道がんの初回薬物治療(1次治療)のひとつに、  
免疫チェックポイント阻害薬のキイトルーダ®と  
化学療法(シスプラチンと5-FU)の併用治療があります。

まず、化学療法についてご紹介します。



## がん細胞の増殖

正常な細胞は、際限なく増殖することがないようにコントロールされていますが、なんらかの原因によりその遺伝子に変化(遺伝子変異)が起ると、細胞は異常な分裂と増殖を繰り返すようになります。このような細胞をがん細胞といいます。

### 正常細胞

増殖がコントロール  
されている



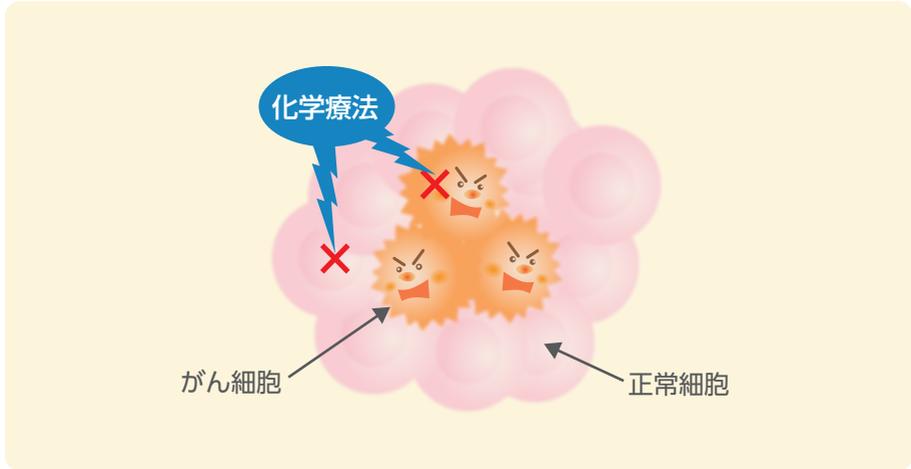
### がん細胞

異常な分裂と増殖を繰り返す



## 化学療法について

化学療法は、活発に分裂しているがん細胞の増殖を阻止することで、がん細胞を死滅させる治療です。



## ● キイトルーダ<sup>®</sup>と併用する化学療法

### シスプラチン

細胞が増殖するためにはDNAの複製が必要です。シスプラチンは、がん細胞のDNAと結合してDNAの複製を妨げ、がん細胞を死滅させたり、増殖を抑えたりします。

### 5-FU(フルオロウラシル)

5-FUは、がん細胞がDNAを作るために必要な酵素の働きを抑制することでDNAの複製を妨げ、がん細胞を死滅させたり、増殖を抑えたりします。



# キイトルーダ®と化学療法 の併用について

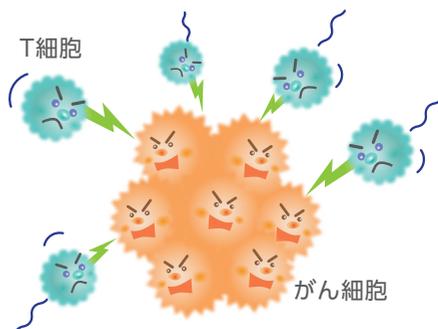
つぎに免疫療法についてご紹介します。



## ● 私たちの免疫機能と食道がん

私たちの体内には、病気をひきおこす細菌やウイルス、がん細胞などから体を守る「免疫」という防衛機能が備わっています。

T細胞をはじめとする免疫機能は、がん細胞を攻撃し体内からがん細胞を排除しています。

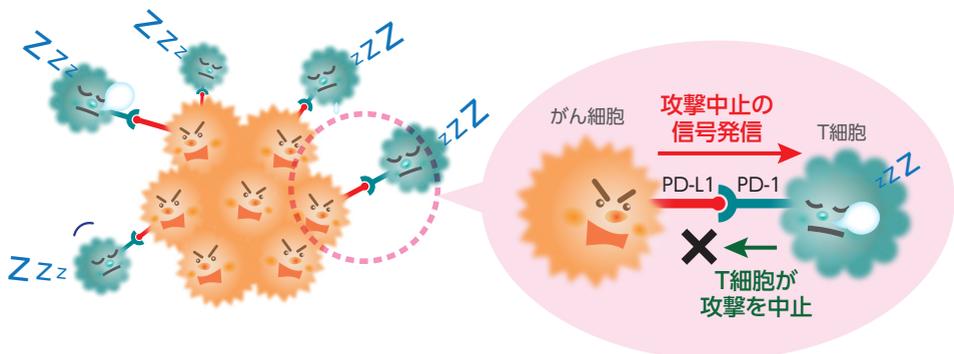


しかし、がん細胞は生き残るために免疫機能による攻撃に対しブレーキをかける信号を送ります。

ブレーキをかける信号は、がん細胞などの表面にあるPD-L1というタンパク質がT細胞表面のPD-1と結合することにより発信されます。

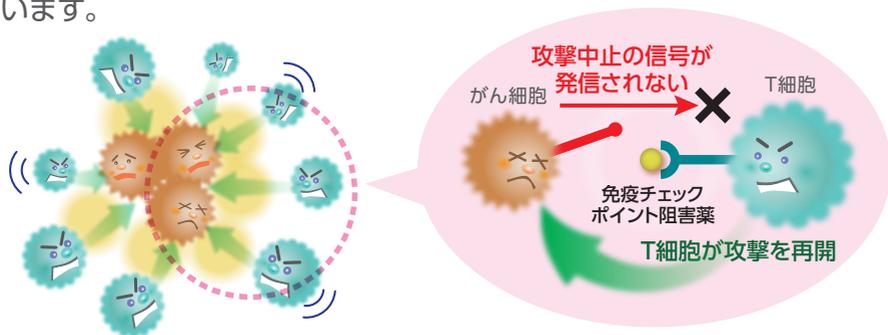
ピーディーエルワン

ピーディーワン



## ● キイトルーダ® (免疫チェックポイント阻害薬) について

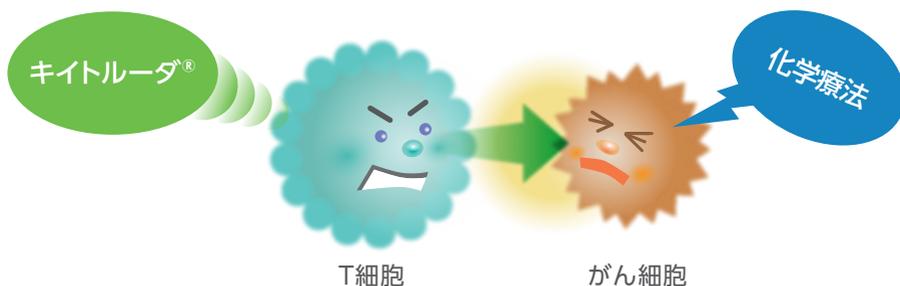
免疫チェックポイント阻害薬であるキイトルーダ®はT細胞表面のPD-1に結合することにより、がん細胞がT細胞に送るブレーキをかける信号を遮断します。その結果T細胞のブレーキは解除され、がん細胞への攻撃が再開することで、抗がん作用が発揮されると考えられています。



最後に、免疫療法と化学療法の併用治療をご紹介します。



キイトルーダ®はがん細胞を攻撃するT細胞の機能を活性化し、化学療法はがん細胞を直接攻撃します。よって、キイトルーダ®と化学療法(シスプラチンと5-FU)を併用して治療すると、異なる作用でがん細胞を攻撃するため、双方の治療効果が期待できます。一方、それぞれの薬剤には副作用がありますので、些細なことでもおかしいと思うことがあれば、すぐに医師や看護師、薬剤師に相談することが大切です。



- あなたの体の状態によっては、キイトルーダ®と化学療法の併用治療を受けられないことがあります

- キイトルーダ®や化学療法に含まれている成分と同じ成分に対して、過敏症症状を起こしたことがある方

### 【過敏症症状の例】

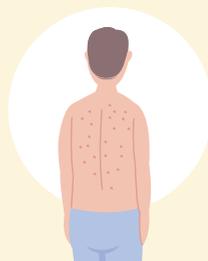
血圧の低下



意識障害



発疹



じんま疹



発熱



- 妊娠している、または妊娠している可能性がある方\*
- 重篤な腎障害のある方
- テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中の方および投与中止後7日以内の方

※胎児への影響や流産が起きる可能性があります。なお、キイトルーダ®と化学療法の併用治療中に分かった場合は、必ず担当の医師や看護師、薬剤師にお伝えください。

## ● キイトルーダ®と化学療法の併用治療を受ける前に

治療を始める前に、以下の項目に該当する方は、必ず担当の医師や看護師、薬剤師にお伝えください。

### □ キイトルーダ®を使用する前の確認事項

- 薬や食べ物にアレルギーがある
- 自己免疫疾患\*に現在かかっているか、過去に自己免疫疾患にかかったことがある
- 間質性肺疾患\*\*にかかっている、または以前にかかったことがある
- 現在、使用している薬がある
- 臓器移植または造血幹細胞移植†をしたことがある
- 結核に感染している、または過去にかかったことがある

### □ 化学療法を開始する前の確認事項

- 骨髄機能抑制、肝障害、腎障害、感染症がある
- 心疾患があるまたは既往歴がある
- 消化管潰瘍または出血、水痘(みずぼうそう)がある
- 聴力障害がある

\* 自己免疫疾患とは、本来自己には攻撃しないはずの免疫機能が、自分自身の身体や組織を攻撃してしまうことで生じる病態です。

例：膠原病(関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、多発性筋炎、皮膚筋炎など)、クローン病、潰瘍性大腸炎、バセドウ病、橋本病、1型糖尿病など。

\*\* 「キイトルーダ®治療ハンドブック」をご参照ください。

† 病気になった造血幹細胞(赤血球、白血球、血小板をつくり出す細胞)を健康な造血幹細胞と入れ替え、正常な血液をつくることができるようにする治療です。

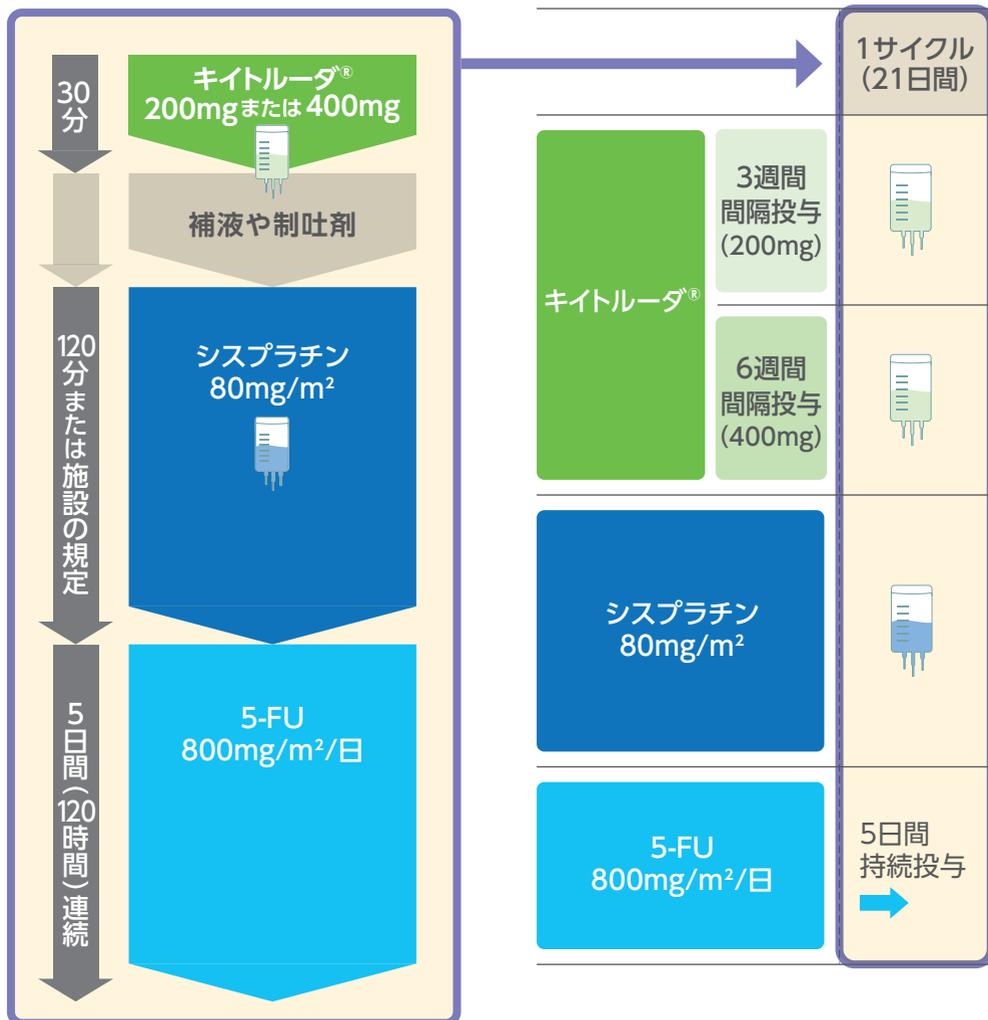
キイトルーダ®、シスプラチン、フルオロウラシル添付文書より

# キイトルーダ®と化学療法の併用治療スケジュール

## 併用時の1サイクルのタイムスケジュール(例)

キイトルーダ®は30分かけて点滴します。  
その後でシスプラチンおよび5-FUを点滴します。  
5-FUは5日間連続で点滴します。

## 治療スケジュール(例)





キイトルーダ<sup>®</sup>は、3週間間隔(200mg)または6週間間隔(400mg)で投与します。各投与間隔は投与開始時に選択でき、治療経過中の切り替えも可能です。

キイトルーダ<sup>®</sup>と化学療法の併用治療では、3週間(21日間)を1サイクルとして投与を継続します。キイトルーダ<sup>®</sup>を6週間ごとに1回(400mg)投与する場合、キイトルーダ<sup>®</sup>は2サイクルごとに投与します。

2サイクル	3サイクル	4サイクル	5サイクル	6サイクル	7サイクル以降
5日間 持続投与 	5日間 持続投与 	5日間 持続投与 	5日間 持続投与 	5日間 持続投与 	5日間 持続投与 <sup>※</sup> 

※5-FUとシスプラチンに関しては、患者さんの状態に応じて担当医の判断で投与を継続します。  
なお、臨床試験におけるシスプラチン投与は最大6サイクルまででした。

# 化学療法による治療の注意点

化学療法により、以下の副作用とそれに伴う症状があらわれる可能性があります。これらの副作用と症状もしっかりと確認しておきましょう。

## ●化学療法の特に注意すべき副作用

- 骨髄機能抑制※  
(貧血、発熱、出血傾向など)
- 悪心・おう吐
- 口腔粘膜炎(口内炎など)
- 下痢
- 腎障害
- 末梢神経障害(疼痛、知覚低下など)
- 聴力障害(聴こえにくい、耳鳴りなど)

また、ワルファリンを併用していると薬物相互作用により、ワルファリンの効果が強まることがあるので注意が必要です。

※血液中の赤血球、白血球、血小板などが減少した状態です。



古林園子. 改訂第6版 がん化学療法レジメンハンドブック. 遠藤一司 他 編. 羊土社, p317-321, 2019.

## 化学療法の副作用として予測される症状



吐き気、おう吐



食欲不振



発熱



物忘れ



脱毛



耳が聴こえにくい、  
耳鳴り



口内炎



多尿



動作が緩慢

## 化学療法による主な副作用の発現時期の目安

レジメンと副作用	1	...	8	...	15	...	21
シスプラチン (80mg/m <sup>2</sup> ) 点滴静注	↓						
5-FU (800mg/m <sup>2</sup> /日) 持続静注	↓	↓	↓	↓			
吐き気、おう吐	←→						
食欲不振	←→						
骨髄抑制			←→				
口内炎			←→				
腎障害	←→						

(日)

# キイトルーダ<sup>®</sup>による治療の注意点

## ● 点滴中の注意点

(点滴中に起こる可能性のある副作用)

点滴中や点滴直後にアレルギーのような症状があらわれる「点滴時の過敏症反応インフュージョン リアクション(infusion reaction)」が起こることがあります。

点滴中あるいは点滴後に下記のような症状があらわれた場合には、担当の医師または看護師、薬剤師に連絡してください。

- ✓ 皮膚のかゆみ
- ✓ じんま疹
- ✓ 声がかすれる
- ✓ くしゃみが出る
- ✓ 喉のかゆみ
- ✓ 息苦しい
- ✓ 胸がドキドキする
- ✓ 意識がうすれる
- ✓ めまい・ふらつき
- ✓ 血圧の低下

※点滴終了後、1～2時間後に症状があらわれる場合があるので注意してください。



## ● 治療期間中の注意点

(投与後数日から数週間で起こる可能性のある副作用)

キイトルーダ<sup>®</sup>は、がん細胞によって抑えられていた免疫機能を再び活性化させるため、免疫が働き過ぎることによる副作用があらわれる可能性があります。

症状のあらわれ方には個人差がありますが、あらかじめ副作用の種類や症状を知っておくことは、副作用の早期発見と対処につながります。安心して治療を続けていくためにも、次に挙げるキイトルーダ<sup>®</sup>の注意すべき副作用と症状をしっかりと確認しておきましょう。

### キイトルーダ<sup>®</sup>の特に注意すべき副作用

- 間質性肺疾患
- 大腸炎・小腸炎・重度の下痢
- 重度の皮膚障害
- 神経障害
  - ギラン・バレー症候群等
- 劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・肝炎・硬化性胆管炎
- 内分泌障害
  - 甲状腺機能障害
  - 下垂体機能障害
  - 副腎機能障害
- 1型糖尿病
- 腎機能障害
- 膵炎
- 筋炎・横紋筋融解症
- 重症筋無力症
- 心筋炎
- 脳炎・髄膜炎
- 重篤な血液障害
  - 免疫性血小板減少性紫斑病
  - 溶血性貧血
  - 赤芽球癆
  - 無顆粒球症
- 血球貪食症候群
- 結核
- 点滴時の過敏症反応  
インフュージョンリアクション  
(infusion reaction)
- ぶどう膜炎

次のページに具体的な症状をお示します。

# キイトルーダ®の副作用として 予測される症状

**頭痛** 下垂体機能障害、脳炎・髄膜炎など  
**意識がうすれる** 1型糖尿病、脳炎・髄膜炎など

**見え方の異常** ぶどう膜炎  
**まぶたが重い・  
顔の筋肉が動きにくくなる** 重症筋無力症

**口の中や喉が渴きやすい・  
多飲** 1型糖尿病  
**歯ぐきや口内の出血** 免疫性血小板減少性紫斑病、  
血球貪食症候群  
**くしゃみ** 点滴時の過敏症反応  
**声のかすれ** 甲状腺機能障害など  
**くちびるのただれ** 重度の皮膚障害

**咳** 間質性肺疾患、心筋炎、結核  
**たん・血たん** 結核  
**息切れ・呼吸困難** 間質性肺疾患、ギラン・バレー症候群、  
重症筋無力症、点滴時の過敏症反応、  
心筋炎、溶血性貧血、赤芽球癆など  
**胸の痛み** 心筋炎

**吐き気やおう吐** 大腸炎・小腸炎、副腎機能障害、  
脳炎・髄膜炎、1型糖尿病など  
**食欲不振** 劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・肝炎、  
下垂体機能障害、副腎機能障害など



下痢	大腸炎・小腸炎など
ネバネバした便・血便	大腸炎・小腸炎
便秘	甲状腺機能障害、副腎機能障害
腹痛	大腸炎・小腸炎、膵炎、1型糖尿病、硬化性胆管炎
トイレが近い	1型糖尿病
血尿	腎機能障害、免疫性血小板減少性紫斑病
尿量の減少	腎機能障害

手足に力が入らない	ギラン・バレー症候群、筋炎・横紋筋融解症、重症筋無力症
手指のふるえ	甲状腺機能障害など

### 全身

発熱	間質性肺疾患、大腸炎・小腸炎、腎機能障害、重度の皮膚障害、心筋炎、無顆粒球症、血球貪食症候群、結核など
疲れやすい・だるい	大腸炎・小腸炎、劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・肝炎、甲状腺機能障害、副腎機能障害、結核など
黄疸	劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・肝炎・硬化性胆管炎、膵炎、溶血性貧血
発疹などの皮膚症状	点滴時の過敏症反応、重度の皮膚障害、免疫性血小板減少性紫斑病、硬化性胆管炎、血球貪食症候群など
体重の減少	副腎機能障害、1型糖尿病、結核など
体重の増加	甲状腺機能障害、腎機能障害
むくみ	甲状腺機能障害、腎機能障害、心筋炎
けいれん	脳炎・髄膜炎、血球貪食症候群
しびれ	ギラン・バレー症候群

このほか、気になる症状があらわれた場合には、治療日記に記入しておき、次回診察時に担当の医師に、お伝えください。



# 体調がすぐれないと感じたとき

副作用の症状は人によってさまざまです

何かおかしいと思うことがあれば、どんな些細なことでもすぐに医師や看護師、薬剤師に相談することが大切です

がんの治療中は、がんそのものの影響や、薬の副作用などによって、体の不調を感じる場合があります。つらい症状に適切に対処することは、治療を続けるために大切なことです。下記に日常生活のポイントを紹介します。

## ● 吐き気や食欲がないとき

食事や水分がとれないと、脱水になりやすいので注意が必要です。

- ▶ こまめに水分をとるようにしましょう。
- ▶ 体力を落とさないためにも、食べられる物や好きな物から少しずつ食べるようにしましょう。
- ▶ 吐き気が強いときは、刺激やにおいの強いものを避けましょう。



## ● 疲れやだるさを感じる時

治療中には、薬の副作用以外にも、不安やストレスなどの影響によって、疲れやだるさを感じることもあります。

- ▶ 規則正しい生活を心がけ、活動と睡眠の時間をバランスよくとりましょう。
- ▶ 自分が楽しいと感じる運動や趣味等を適度に取り入れ気分の転換をはかってみてはどうでしょうか。
- ▶ 一日ゆっくり休むなど、体調に合わせて過ごしてみましょう。



## ● それでも体調が悪いと感じるとき

強い疲れやだるさを感じる時は、無理をしないことと、すぐに担当の医師に相談することが大切です。

- ▶ 気になる症状がある場合には、必ず診察時に担当の医師に伝えるようにしましょう。
- ▶ 体調が悪い状態が続く場合には、すぐに担当の医師に相談するようにしましょう。

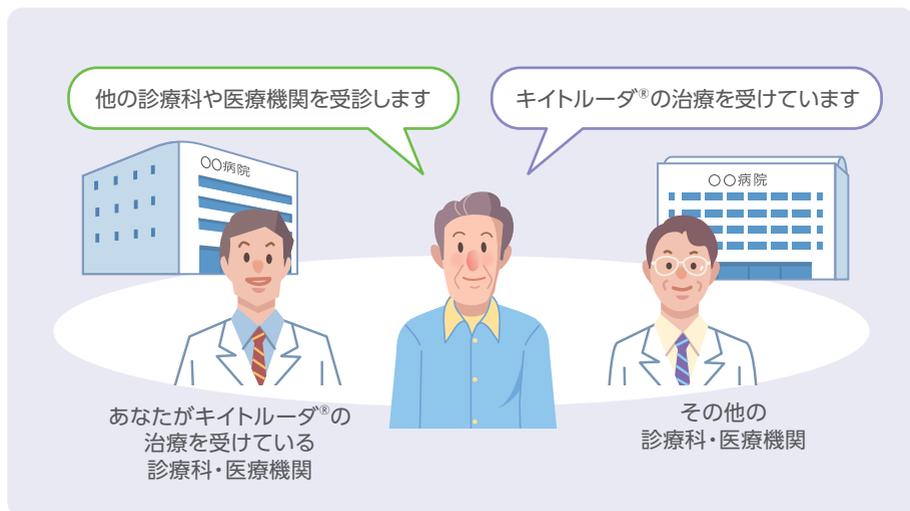


キイトルーダ®による治療で、特に注意すべき副作用と症状については「キイトルーダ®治療ハンドブック」でもう一度確認しておきましょう。



# 治療中に他の医療機関を受診する場合

キイトルーダ®の治療を始めてから、他の医療機関を受診する場合には、キイトルーダ®の治療を受けている医療機関の担当医にも相談しましょう。なお、相談し忘れてしまった場合でも、きちんと報告することが大切です。また、他の医療機関を受診したら、受診先の医療スタッフにもキイトルーダ®の治療を受けていることを知らせてください。



キイトルーダ®治療中カードを財布などに入れて常に持ち歩くとよいでしょう。

## キイトルーダ®による治療を受けている患者さんへ

- ・他の医療機関や診療科を受診する時には、診察を受ける医師または薬剤師に必ずこのカードを見せてください。
- ・使用している薬があれば、すべての薬を医師または薬剤師にお伝えください。

このカードは、常に持ち歩くようにしましょう

## こちらの患者さんはキイトルーダ®による治療を受けています。

氏名	tel ( )
医療機関名	tel ( )
担当医師	科名
キイトルーダ®	※ 治療開始日 年 月 日
	※ 投与回数 <input type="checkbox"/> 3週間間隔 <input type="checkbox"/> 6週間間隔

※本カードは患者の個人にお返しください。

## 治療に関する情報サイトのご紹介

MSD Oncology

### 「がんを生きる」

<https://www.msdoncology.jp/>



がんの治療に取り組む  
患者さんご家族のための  
がん情報サイト

#### 主なコンテンツ

- がんの状態と免疫との関連
- 食道がんの特徴や症状について
- 食道がんの治療について
- 日常生活のポイント



がんを生きる MSD Oncology

<https://www.msdoncology.jp/>



Webサイトでもキイトルーダ®の情報がご覧になれます。

### キイトルーダ®.jp

<https://www.keytruda.jp/>

キイトルーダ®と化学療法の併用治療を受けられる  
患者さんご家族のための情報サイト

#### 主な コンテンツ

- キイトルーダ®と化学療法について
- キイトルーダ®と化学療法の併用治療の前に
- 点滴のタイムスケジュールと治療スケジュールについて
- キイトルーダ®と化学療法の併用治療の特に注意すべき副作用
- キイトルーダ®と化学療法併用治療日誌

キイトルーダ®.jp

<https://www.keytruda.jp/>



# 体調変化の記録方法

副作用の症状やあらわれる時期には個人差があり、自分では気づきにくい重大な副作用があらわれることもあります。

日々の体調変化を記録することで、副作用の早期発見が可能となり、定期検診時の医師や看護師への相談もしやすくなります。

## 特に注意が必要な症状は毎日記録しましょう



### 毎日の記録

- 口の中や喉が渇きやすい
- 咳
- 息切れ、呼吸困難、胸の痛み
- 下痢
- 疲れやすい・だるい
- 発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ
- 口内炎
- 吐き気やおう吐
- 食欲不振
- 便秘
- 発熱



日付(月/日)	第1週目						
	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8
キイトルーダ®点滴	○						
シスプラチン点滴	○						
5-FU点滴	○	○	○	○	○		
診察							
体温(℃)	36.7	37.3	37.5	37.3	36.8	36.5	36.5
体重(kg)	65.0						
毎日の記録	口の中や喉が渇きやすい	○					
	咳						
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み						
	下痢						
	疲れやすい・だるい						
	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ						
	口内炎						
	吐き気やおう吐						
	食欲不振						
	便秘						
発熱							
週1回の記録	意識が薄れる						
	物忘れ						
	脱毛						
	見え方の異常						
	臉が重い						
	耳が聞こえにくい、耳鳴り			○			
	歯ぐきや口内の出血						
	声のかすれ						
	たん、血たん						
	腹痛			○	○		
	ネバネバした便や血便						
	尿量の減少、トイレが近い、血尿						
	多尿						
	手足に力が入らない、手指のふるえ						
	しびれ						
	全身の症状						
	むくみ						
黄疸							
けいれん							
動作が緩慢							
そのほか、気になる体調の変化	(5/4) 微熱があり、解熱剤を飲んだ。						

体温はしっかり記録しましょう  
毎日なるべく同じ時間に  
はかるようにしましょう

体重は定期的にはかりましょう

気になる症状や疑問点などがあれば  
書いておきましょう

1 ~ 3 週	日付(月/日)	第1週目						
		/	/	/	/	/	/	/
4 ~ 6 週	キイトルーダ®点滴							
	シスプラチン点滴							
	5-FU点滴							
	診察							
7 ~ 9 週	体温(℃)							
	体重(kg)							
10 ~ 12 週	毎日の記録	口の中や喉が渴きやすい						
		咳						
		息切れ、呼吸困難、胸の痛み						
		下痢						
		疲れやすい・だるい						
		発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ						
		口内炎						
		吐き気やおう吐						
		食欲不振						
		便秘						
発熱								
13 ~ 15 週	週1回の記録	意識が薄れる						
		物忘れ						
		脱毛						
		見え方の異常						
		瞼が重い						
		耳が聞こえにくい、耳鳴り						
		歯ぐきや口内の出血						
		声のかすれ						
		たん、血たん						
		腹痛						
16 ~ 18 週	週1回の記録	ネバネバした便や血便						
		尿量の減少、トイレが近い、血尿						
		多尿						
		手足に力が入らない、手指のふるえ						
		しびれ						
		全身の症状						
		むくみ						
		黄疸						
		けいれん						
		動作が緩慢						
19 ~ 21 週	週1回の記録	その他、気になる体調の変化						
22 ~ 24 週	週1回の記録	その他、気になる体調の変化						



1  
~  
3  
週4  
~  
6  
週7  
~  
9  
週10  
~  
12  
週13  
~  
15  
週16  
~  
18  
週19  
~  
21  
週22  
~  
24  
週

日付(月/日)		第4週目						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
シスプラチン点滴								
5-FU点滴								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
毎 日 の 記 録	□の中や喉が渴きやすい							
	咳							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	下痢							
	疲れやすい・だるい							
	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ							
	□内炎							
	吐き気やおう吐							
	食欲不振							
	便秘							
発熱								
週 1 回 の 記 録	意識が薄れる							
	物忘れ							
	脱毛							
	見え方の異常							
	瞼が重い							
	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	歯ぐきや口内の出血							
	声のかすれ							
	たん、血たん							
	腹痛							
	ネバネバした便や血便							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
	多尿							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
	しびれ							
全身の症状								
むくみ								
黄疸								
けいれん								
動作が緩慢								
そのほか、気になる体調の変化								

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

第5週目							第6週目						
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/





1  
~  
3  
週4  
~  
6  
週7  
~  
9  
週10  
~  
12  
週13  
~  
15  
週16  
~  
18  
週19  
~  
21  
週22  
~  
24  
週

日付(月/日)		第7週目						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
シスプラチン点滴								
5-FU点滴								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
毎 日 の 記 録	口の中や喉が渴きやすい							
	咳							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	下痢							
	疲れやすい・だるい							
	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ							
	口内炎							
	吐き気やおう吐							
	食欲不振							
	便秘							
発熱								
週 1 回 の 記 録	意識が薄れる							
	物忘れ							
	脱毛							
	見え方の異常							
	瞼が重い							
	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	歯ぐきや口内の出血							
	声のかすれ							
	たん、血たん							
	腹痛							
	ネバネバした便や血便							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
	多尿							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
	しびれ							
全身の症状								
むくみ								
黄疸								
けいれん								
動作が緩慢								
そのほか、気になる体調の変化								



1  
~  
3  
週4  
~  
6  
週7  
~  
9  
週10  
~  
12  
週13  
~  
15  
週16  
~  
18  
週19  
~  
21  
週22  
~  
24  
週

日付(月/日)		第10週目						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
シスプラチン点滴								
5-FU点滴								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
毎 日 の 記 録	口の中や喉が渇きやすい							
	咳							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	下痢							
	疲れやすい・だるい							
	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ							
	口内炎							
	吐き気やおう吐							
	食欲不振							
	便秘							
発熱								
週 1 回 の 記 録	意識が薄れる							
	物忘れ							
	脱毛							
	見え方の異常							
	瞼が重い							
	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	歯ぐきや口内の出血							
	声のかすれ							
	たん、血たん							
	腹痛							
	ネバネバした便や血便							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
	多尿							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
	しびれ							
	全身の症状							
むくみ								
黄疸								
けいれん								
動作が緩慢								
そのほか、気になる体調の変化								

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

第11週目							第12週目						
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/




--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1  
~  
3  
週4  
~  
6  
週7  
~  
9  
週10  
~  
12  
週13  
~  
15  
週16  
~  
18  
週19  
~  
21  
週22  
~  
24  
週

日付(月/日)		第13週目						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
シスプラチン点滴								
5-FU点滴								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
毎 日 の 記 録	口の中や喉が渇きやすい							
	咳							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	下痢							
	疲れやすい・だるい							
	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ							
	口内炎							
	吐き気やおう吐							
	食欲不振							
	便秘							
発熱								
週 1 回 の 記 録	意識が薄れる							
	物忘れ							
	脱毛							
	見え方の異常							
	瞼が重い							
	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	歯ぐきや口内の出血							
	声のかすれ							
	たん、血たん							
	腹痛							
	ネバネバした便や血便							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
	多尿							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
	しびれ							
全身の症状								
むくみ								
黄疸								
けいれん								
動作が緩慢								
そのほか、気になる体調の変化								

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

第14週目							第15週目						
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/





1  
~  
3  
週4  
~  
6  
週7  
~  
9  
週10  
~  
12  
週13  
~  
15  
週16  
~  
18  
週19  
~  
21  
週22  
~  
24  
週

日付(月/日)		第16週目						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
シスプラチン点滴								
5-FU点滴								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
毎 日 の 記 録	□の中や喉が渴きやすい							
	咳							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	下痢							
	疲れやすい・だるい							
	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ							
	□内炎							
	吐き気やおう吐							
	食欲不振							
	便秘							
発熱								
週 1 回 の 記 録	意識が薄れる							
	物忘れ							
	脱毛							
	見え方の異常							
	瞼が重い							
	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	歯ぐきや口内の出血							
	声のかすれ							
	たん、血たん							
	腹痛							
	ネバネバした便や血便							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
	多尿							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
	しびれ							
全身の症状								
むくみ								
黄疸								
けいれん								
動作が緩慢								
そのほか、気になる体調の変化								

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

第17週目							第18週目						
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/





1  
~  
3  
週4  
~  
6  
週7  
~  
9  
週10  
~  
12  
週13  
~  
15  
週16  
~  
18  
週19  
~  
21  
週22  
~  
24  
週

日付(月/日)		第19週目						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
シスプラチン点滴								
5-FU点滴								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
毎 日 の 記 録	□の中や喉が渴きやすい							
	咳							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	下痢							
	疲れやすい・だるい							
	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ							
	□内炎							
	吐き気やおう吐							
	食欲不振							
	便秘							
発熱								
週 1 回 の 記 録	意識が薄れる							
	物忘れ							
	脱毛							
	見え方の異常							
	瞼が重い							
	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	歯ぐきや口内の出血							
	声のかすれ							
	たん、血たん							
	腹痛							
	ネバネバした便や血便							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
	多尿							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
	しびれ							
全身の症状								
むくみ								
黄疸								
けいれん								
動作が緩慢								
そのほか、気になる体調の変化								

無理に毎日書く必要はありません。負担にならないように記録しましょう。

第20週目							第21週目						
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/




--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1  
〜  
3  
週4  
〜  
6  
週7  
〜  
9  
週10  
〜  
12  
週13  
〜  
15  
週16  
〜  
18  
週19  
〜  
21  
週22  
〜  
24  
週

日付(月/日)		第22週目						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
シスプラチン点滴								
5-FU点滴								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
毎 日 の 記 録	□の中や喉が渴きやすい							
	咳							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	下痢							
	疲れやすい・だるい							
	発疹などの皮膚症状、くちびるのただれ							
	□内炎							
	吐き気やおう吐							
	食欲不振							
	便秘							
発熱								
週 1 回 の 記 録	意識が薄れる							
	物忘れ							
	脱毛							
	見え方の異常							
	瞼が重い							
	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	歯ぐきや口内の出血							
	声のかすれ							
	たん、血たん							
	腹痛							
	ネバネバした便や血便							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
	多尿							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
	しびれ							
全身の症状								
むくみ								
黄疸								
けいれん								
動作が緩慢								
そのほか、気になる体調の変化								



# 治療メモ

次回受診時に医師や看護師、薬剤師に質問したいことや伝えたいことをメモしておきましょう。

## 記入例

1・2・3週

5月21日(土)～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

5月21日

吐き気が辛くて、食欲がありません。どうしたら食べられるようになりますか？

その後の経過

無理をしないようにしたら気分が楽になり、少しずつ食べられるようになってきました。

医療関係者からのアドバイスメモ

- ・つらいときは無理せず、好きなものを好きなときに少しずつ食べる
- ・こまめに水分をとる



1・2・3週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....  
.....

4・5・6週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....  
.....

# 治療メモ

7・8・9週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

10・11・12週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

13・14・15週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

16・17・18週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

# 治療メモ

19・20・21週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

22・23・24週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

# 連絡先メモ

● 医療機関名

.....

● 電話番号

.....

● 担当医師名

.....

● 緊急連絡先

.....

DIARY & MEMO

